

露地
オクラ
さつまいも

南九州市 宮内 憲吾さん(42歳) 大阪府出身ター
労働力1人で管理もでき、収入も見込めるオクラとさつまいも生産に取り組む!

研修先

南九州市穎娃農業開発研修センター

所在地及び連絡先

南九州市穎娃町別府8089番地

電話: 0993-38-2881

<研修作物>

オクラ
さつまいも



<新規就農を志した経緯・背景>

- ・子供の頃、母方の祖父母が穎娃町に在住していたので遊びに来ていた。その後、祖父母の家を処分すると聞き、家を残してほしいと考え思い出のある穎娃町に1人移住してきた。
- ・サラリーマンとして大阪で経理関係の仕事を担当していたが、移住したため転職を機に自ら起業できる農業しか選択はないとの覚悟で農業研修生となった。(副業で不動産関連業務に従事)
- ・農業未経験であったことから、移住先である研修施設で農業技術等についてしっかり学びたいと考え農業研修生となった。

支援策の活用例

- ・国の就農準備資金の活用
- ・南九州市研修給付金(月額8万円)を受給し、研修中の生活費、資材等を購入。

これまで苦労した点

- ・暑さの中での農作業、体調管理等の体力的な問題。

研修して良かった点

- ・農業未経験であることから、農業に関する基礎知識を習得できた。
- ・野菜農家として自立できるよう、土づくりから収穫・出荷作業等の基礎研修が学べる事。
- ・ほ場実技研修の他、週2回は専門教科の座学研修。
- ・農業簿記、青色申告等の習得。

就農に向けた今後の目標

(現在)

- 【研修期間】(令和6年4月～令和8年3月)
- ・研修プログラムに沿った野菜農家として自立できるよう土づくりから収穫・出荷作業等の研修を実施。
- ・祖父母の農地1.5haを確保予定。

【就農後】(令和8年4月～)

- ・当初は、オクラ10aとさつまいも140a(露地栽培)作付予定。
- ・JA出荷を基本に、労働力が1人であるためオクラは、コンテナ出しを基本。(JAで選果)
- ・本人が農業用機械を取得するまでの間、センターによる機械等の貸借が可能。

就農を目指す方へのアドバイス

- ・非農家で農業の知識もない中で就農を志したことから、研修施設等で技術を習得してから就農してほしい。
- ・農業を始めるのであれば、まずは研修等で体験し、実際にやれるのか判断してほしい。
- ・地域で育まれてきた作物や農地の特性を活かした農業生産を目指してほしい。